

令和6年9月19日

## 盛岡地区みゆき会報告

令和6年9月18日(水)「アイーナ6階団体会議室2」にて、盛岡地区みゆき会が開催されました。

横手事務局長、石川昌市世話人、鈴木四郎世話人

他4名

●最初に「パーキンソン病立位編1」を全員で行った。

### ●連絡事項

- ・ 次回の開催日は10/30(水)、11/27(水)それぞれ13:30～、アイーナ団体活動室で開催。
- ・ 開催日を各月の最終水曜日にしてはどうかの提案があり、今回参加していない人にも問い合わせさせてみて決定したらどうかという事になった。
- ・ 来年の1/29(水)をみゆき会会員以外の方にも案内する「患者と家族の会」の開催予定とし、12月、1月のいづれかにその打ち合わせ及び忘年会、新年会を兼ねてランチ会をしたらどうかとの提案があり、次回以降のみゆき会で相談して決定することとした。
- ・ 先日本部から送られてきた「ヘルスリテラシー」の資料を配布。

### ●自己紹介含め参加者の近況報告他

- ・ Sさん：前回いただいた患者力の資料に後押しされ、医師と相談し担当医を変更することに決めた。これまでの先生はパソコンを見ながらの診断で患者と向き合っていないように思われた。5年間薬の処方が変わらず、それで症状が一気に悪化した一因にも感じている。新たな検査を予定していて、今後これ以上悪化しないよう願う。
- ・ Uさん：紹介状を書いてもらい無事転院できた。血圧は下がり、薬をあらたに調整していただいたが、現時点であまり症状に変化は見られない。以前はカーブスで行っていたリハビリが病院できるようになり、気持ち的には大分よくなったように感じている。
- ・ Yさん：国立病院の入院は諦め、リハビリの出来るところを3か所くらいを選び、その中でよさそうな所で受ける予定でいる。パーキンソン病の症状はそれぞれで異なり比較するのは難しいのだろうが、皆さんの話を聞きながら自分が今どのくらいの段階にいるのかを知りたい。
- ・ Iさん：10/19に行われる交流会に向けてラップの練習をしている。(病歴が長いのに症状があまり見られないのなぜですかの問い合わせに)現在も仕事で忙しくしているのがその理由の一つではないか。また、趣味のラップとダンスを楽しんでできているのが大きい。楽器を手にとると集中しているのか震えは来ないし、ダンスを指導するうえで大切な姿勢の保ち方を自ら実践している。後ろ向きに歩くこともパーキンソン病にはいいらしい。

- ・Kさん：やっとのことで介護認定2に認定された。様々な補助が得られるようなのでこれから期待したい。まだ難病認定はしていない。自分でできると思っていることができないのが歯がゆく納得できない。(他の会員より十分元気そうですとの励ましあり、昔と比べるとそうなるので、パーキンソン病は進行性の病気なのでいかに現状を悪化させない様に保つのが大切とのアドバイス)

●その他

- ・「ヘルスリテラシー」の資料を説明し、自分でいかに正しい情報を手に入れるのか、医療従事者とどのようなコミュニケーションをとるのが大切かを話し合う。副作用や症状の変化に関しては、処方する薬局の薬剤師に相談すると医師との連絡も取ってくれるとのこと。小さな変化も見逃さずに問い合わせることの重要性を感じた。
- ・毎回出欠簿代わりに1枚のシートを渡して近況等の報告も記入してもらっていたが、最近では名前だけ記入の方も多くなったので、次回からはどうするか検討したい。